

- ・写真が印刷されたはり紙だけなので、もっと見たいと感じます。
- ・玄関対応だったので、どのような掲示物があるのか、クラス的环境がわかりませんでした。

・日常の写真の販売などがあれば嬉しいです。カラーコピーでもいいので園での写真がほしいです。
→只今、日常の写真販売に向けて準備を進めております。準備ができ次第、随時販売の案内をお知らせいたしますので、よろしくお願いたします。

- ・園の前の道路に、もっと除雪が入っていただけると嬉しいです。

→園の前の除雪に関しては、旭川市をお願いしているところです。

・安全対策について園舎に入れないこともあり、ハサミの使い方などわからない・見えない部分が多くありました。玄関対応で子どもの様子や園の環境がわかりづらくなっているの、丁寧な説明・わかりやすい掲示などがあると嬉しいです。
→ご指摘を真摯に受け止め、各年齢にあった環境整備を行っていくとともに、子どもたちが安全に楽しめるよう職員間で話し合いをし、保育を行っていきたく思います。今後も気になることがありましたら、遠慮なくお知らせください。

6. 子どもの様子について必要に応じて家庭に連絡し、丁寧に対応している。

- ・連絡帳に園での様子を丁寧に書いてくださるので、いつも読むのが楽しみです。子どもとの会話のきっかけになります。
- ・我が子のトラブルの際、丁寧に対応いただきありがとうございました。

7. 園は地域と積極的にかかわり、地域と協力しながら活動を工夫している様子が見える。

- ・コロナ禍なので仕方がないことだと思います。早くコロナウイルスが落ち着いて活動再開できることを祈ります。
- ・今年度は活動していませんが、例年の活動の工夫があまり見えてこないと感じます。

8. 職員と保護者が気軽に相談したり、意見交換できる雰囲気がある。

- ・担任の先生をはじめ、いつも先生たちには相談させていただいています。どの先生も笑顔で挨拶をしてくださり、とても活気があります。
- ・担任の先生のみ、相談したり意見交換したりできる雰囲気があります。



自由記述

・クラスで1人コロナウイルスがでるとクラス全員登園できなくなるのは、現在の国の方針と異なっているように感じます。何人以上出たら学級閉鎖などの対応にするのは難しいのでしょうか。

→国や市の通知が発出した段階でタイムラグなく実施しています。感染の可能性のある人の特定は、国のガイドラインにそって疫学調査をしています。2月27日のさくら連絡網にて、3月13日以降の対応についてのお知らせをいたしました。ご確認をお願いいたします。また、学級閉鎖扱いができるのは1号認定のお子様のみとなりますが、当園は学級閉鎖を行っていません。

・1年間通して先生方の名前がわかる方法を考えていただきたいです。保護者は新年度スタートに限らず、色々な先生と関わっていますので、必要な情報と考えます。年度途中から入園する保護者にもわかる方法を考えていただきたいです。

→来年度より、職員紹介として職員の名前と写真の掲示を行います。ただし、個人情報の観点から職員紹介の写真撮影をご遠慮いただきますよう、よろしくお願いたします。(職員情報がSNSにとりあげられた際には、すぐに掲示を中止させていただきます。ご理解のほど、よろしくお願いたします。)

・保護者に対する反応の差が少し気になります。

→ご指摘を真摯に受け止め、全職員共通認識のもと対応させていただきます。

・先生方の入れ替わりの際(辞任など)、気づいたらいない…となり、少し悲しいです。

→お知らせが不十分で、大変申し訳ありませんでした。今年度は3月下旬頃、保護者の皆様にお知らせいたします。

・ケガの報告など、我が子から知ることがありました。担任以外でも報告すべきことがあれば、報告していただきたいです。

→お知らせが不十分で、大変申し訳ありませんでした。職員間で引継ぎをし、しっかりとお伝えいたします。

・保育園で教えてもらったのではということが、生活の中で見られるようになりました。たくさんの刺激を受けて色々なことを学び、成長しているのが我が子から伝わってきます。いつも温かい保育をありがとうございます。

・毎日朝・夕方と子どもたちの支度をして玄関まで来ていただき、お話できることがとてもありがたいです。来年度は、行事にたくさん参加できることを楽しみにしています。

・いつも丁寧に対応してくださり、安心して保育園に送り出すことができます。人見知りでなかなか環境に慣れるのに時間がかかる我が子も、毎日楽しかったと保育園の話をしてくれます。

・いつも一生懸命に保育してくださり、とてもありがたいです。子どもを通じて、毎日優しく接していただいていることを実感しています。

・休み明けの日などは特に「保育園に行きたくない」という日があるのですが、いざ登園するとお迎えの時には満面の笑みで「楽しかった!!〇〇したよ。」と教えてくれます。我が子が楽しい時間を過ごすことができているおかげで、安心して仕事に行くことができます。

・園に通い始めてから、とても大きな成長を感じます。先生方の笑顔や楽しい雰囲気我が子にも伝わっているようです。

・家ではできない泥遊びや歩くスキーなど様々なことを体験させていただき、大変嬉しく思います。

・大きなけがもなく過ごすことができていることに感謝しています。どの先生方にも声を掛けていただき、園全体で子どもを見てくださっているのだなと感じます。

・すべての先生方が子どもの名前はもちろんのこと、保護者も覚えて快く対応してくださり、園全体のホスピタリティの高さをいつも感じています。先生方、園の雰囲気のよさに安心して仕事に

行くことができ、感謝の気持ちでいっぱいです。

・3年前の卒園式シーズンからコロナが流行し始め、今までコロナの影響が終息することなく続いてしまいました。たくさん行事が縮小されて残念だったと同時に、消毒作業など先生方の仕事が増えたり、行事の工夫をしたりと大変だったと思います。本当にありがとうございました。まだまだ一筋縄ではいかないかと思いますが、コロナが5類になり楽しい行事が戻ってくることを期待しています。



皆様からの温かいお言葉、ご意見・ご要望をいただき、本当にありがとうございました。今年度もコロナ禍での生活となりましたが、感染拡大防止にご協力いただきながら、親子徒歩遠足・運動会・お遊戯会を実施できたこと、大きなクラスターが起きることなく園生活ができたことに感謝申し上げます。

6月には新しい園庭が完成し、10月にはホールが広がるなど園の環境も少しずつ整ってきました。公園のような園庭で、子どもたちがのびのびと好きな遊びをじっくりと楽しめるよう、今後も楽しい保育・ワクワクする保育を考え実践していきたいと思います。また外での活動を通し、健康な体を作ることはもちろんのこと、四季折々の季節を感じながら自然の中で五感を高め、考える力を養うことができるよう保育を行っていきたく思います。

皆様からのご意見・ご要望を参考にさらによりよいこども園となるよう、職員一同話し合いを重ねていきます。今後ともご理解・ご協力のほど、よろしくお願申し上げます。



<園の自己評価>

◎園の評価できるところ

- ・担任の先生を中心に、子どもの好きな遊びや落ち着くことのできる場所について話し合い、模様替えをしたり、活動に取り入れたりすることができた。
- ・コロナウイルスの中でも、園長をはじめ担任の先生を中心に今できることを考え行うことができた。また以前のような行事が大々的にできるとともに、職員皆でよりよいこども園を作っていきたい。
- ・新しい園庭ができ、楽しく活動することができた。今の環境を十分活かせるような保育を今後も行っていく。

◎園のこれからの課題

- ・保育教諭と給食との連携が足りなかった。コロナウイルスが落ち着いたらクッキングなどを取り入れ、食について学びの機会を作っていくとともに、子どもたちにも食に興味を持てるようにしていきたい。
- ・特別支援を必要とする子どもが増えてきたことから、園として特別支援保育をどのように捉え行っていくのか話し合い、職員間の共通認識のもと取り組んでいく。
- ・子どもが発信する遊びを受け止め、発展させていくアイディアや力が必要である。遊びを広げていくための材料を用意したり、お散歩先で見つけた自然のものを使った保育を行いながら、つながっていく遊びを意識していく。

※園の課題は、職員で話し合いを重ね解決に向けて取り組みたいと思います。